

# みんなの民報

しあわせを  
共に産み出す党  
日本共産党

## 三月町議会報告

町議会議員 常山 知子

三月七日〜十三日の会期中、皆野町議会三月定例会が開かれました。(会期は七日間でしたが、九日までの三日間ですべての審議が終了し閉会となりました)

一般質問は6名、(小杉、林、大塚、常山、宮原、内海)の各議員が行いました。町長提出議案は18件でした。

### (主な議案)

☆H29年度(2017年)

・皆野町一般会計予算

・皆野町特別会計予算(国民健康保険、介護保険、

後期高齢者医療)

☆H28年度(2016年)

・皆野町一般会計補正予算

・皆野町特別会計補正予算

(国民健康保険、介護保

険、後期高齢者医療)

## 第5次皆野町総合振興

### 基本構想について

第4次総合振興計画の期間満了に伴い、第5次総合振興計画が提案されました。

平成29年度(2017年) 一般会計予算  
歳入・歳出 40億7330万円

(前年比2.9%増)

### 〈歳入の特徴〉

- 町民税 4億4883万円  
(個人) 3億7981万円(244万円減)  
(法人) 6902万円(808万円減)
- 固定資産税 5億0785万円(1078万円増)
- 地方交付税 13億7680万円(1290万円減)

### 〈歳出の特徴〉

- 子どもの医療費(拡大) 3040万円
- 子育て世帯定住促進奨励補助金 2000万円
- 糖尿病早期発見事業 40万円
- 消防団第1分団第1部詰所リフォーム 200万円
- エキスパート教員(小学高学年) 182万円
- 文化・芸術体験事業 264万円
- 金沢観光トイレの建設 712万円
- にぎわい創出事業補助金(皆野横丁) 180万円
- 有害鳥獣対策 160万円
- 納税推進コールセンター事業委託 164万円
- 皆野小学校床改修工事・壁設置工事 700万円
- 里山・平地林再生事業 216万円
- 文化会館空調設備工事、音響設備改修 1億4690万円

### 歳出予算の説明

- ・子ども医療費 無料化の対象が15才から18才に拡大
- ・糖尿病測定検査器の購入費の一部助成。薬局に設置
- ・エキスパート教員は各小学校5・6年生に配置
- ・金沢観光トイレは消防団旧第4分団第1部詰所敷地内
- ・有害鳥獣対策は、防御柵など29年度から費用の80%
- ・里山・平地林再生事業は、前原の不整合駐車場付近の整備

昨年、町民・企業・団体へのアンケート調査を実施、この間町が

取り組んできた施策に対する評価、課題、これからのまちづくり

に対する意見などを十分に踏まえ策定したということです。審議会

委員は公募委員1名を含めて22名です。

常山議員は「アンケート調査で

交通が不便である。買い物や不便である。また、公共交通の充実を

要望する意見があった中で今回の計画は、前回の第4次計画とほぼ

同じ内容となっている。公共交通機関の確保・充実では重要度は高

いが満足度は低い結果がでている、

次の見直しには十分意見が反映され

たものにして欲しい」と発言。この計画書は、全家庭への配布は

しません。希望者は役場へ。

### 皆野町太陽光発電施設の設置に関するガイドライン

今回の議会に「太陽光発電のガイドライン」が提出されました。

ガイドラインの目的は「町内における太陽光発電施設の設置に関し、

10kw以上の太陽光発電施設を設置するものが、安全や周辺環境等に

配慮するとともに、町及び隣接する

住民等に対して事業計画内容を事前に明らかにすること等」につい

て定めています。説明の中で、法的な拘束力は弱

いものだということです。設置計画また変更等の届け出書の提出

などが書かれています。昨年の9月議会で太陽光発電の

パネル設置場所規制について質問

しました。町民の方から「よく質問してく

れた」という電話もいただきました。ガイドラインなので規制まで

は行きませんが、一歩前進したのではないかと思っています。



# 常山議員の3月議会 一般質問から

## 国民健康保険の

### 都道府県化について

来年四月から市町村国保が都道府県化されます。町が集めた保険料を一度県に納付金として納め、県は保険給付に必要な費用を全額町に交付する仕組みに変わり、国保財政の「入り」と「出」を県が管理することになります。

(質 問)「埼玉県国保運営協議会」が開かれ、そこで示された皆野町の標準保険税額はどのくらいですか。

(答 弁) 参考数字ですが、H29年度の標準保険税額は9万5千749円で、(現在町の一人当たりの保険税は7万0648円)35・5%の増です。

(質 問) 制度改定が行われるなかで、一番の心配は保険税の引き上げです。滞納者が増える中、払える国保税を確保していくために、これからも一般会計からの繰り入れを行わない、町民の負担増を抑えていただきたい。

(答 弁) 赤字解消計画の策定が求められています。一般会計からの繰り入れは赤字補てんを目的としているので、その削減が求められます。税負担の公平性からも保険税を

引き上げざるを得ない状況です。しかし、国保税の上昇は、被保険者世帯の生活に大きな影響を与えることが懸念されることとあり、現在の保険料水準を激変させないよう

にするこの方針が示されています。一般会計からの繰り入れは、被保険者世帯への影響に配慮した対策が必要不可欠です。

### 就学援助と教材費

#### 無償化について

小学校入学時、教材費や体育着などランドセルをあわせれば5万円以上。中学校では制服や体育着など10万円以上が教材費とは別にかかります。沢山のお金がかかる中、経済的に困難な状況であっても、お金のことを心配しないで学ぶことができる。そのためにあるのが就学援助制度です。

(質 問) 制度の案内について、すべての家庭にわかりやすい内容で伝え、お知らせだけでなく申請書の配布も一緒に行なっていただきたい。

(答 弁) 今後、説明の回数を増やし申請書についても、わかりやすい

シニアウト等にして配布していきます。

(質 問) 就学援助の中で入学準備金について、現在8月支給となっておりますが、入学前の2月頃に支給できると改善をいただきたいと思います。

(答 弁) 現在、国でも検討しているようです。その動向を見守り今後検討していきたい。

(質 問) すべての新入学生の教材費を無償にする考えをお聞きします。

(答 弁) 授業料、教科書は義務教育の無償という考えで、教材費については、今後の検討課題とします。

### インフルエンザ予防接種の

#### 公費助成について

(質 問) いま、町ではインフルエンザ予防接種の助成が行われ、65歳以上と受験を控えた中学3年生は自己負担1200円で接種できます。中学3年生までのすべての子どもに公費助成を行なっていただきたい。

(答 弁) 医療行為については、医師会、1市4町との関係もあり、今すぐ検討し、実施していく考えはありません。

平成29年度	国民健康保険特別会計予算	15億2400万円
<2017年>	介護保険特別会計予算	9億6200万円
	後期高齢者医療特別会計予算	1億2205万円



## 知子のひより

常山 知子

やっと春めいて、家のまわりでは耕運機の音がして、いよいよ野菜づくりが始まります。まずはジャガイモづくりですか？ある人が「イノシシがウロウロしていたのは知っていたが今年初めて畑を荒らされた」そんな話を聞いたので行ってみると、広い畑はみことに穴が掘られデコボコの畑になっていました。どうしよう？町にも相談にのってもらいました。

そんな中、今回の議会で、鳥獣害対策としていまままで防ぎよ柵をつける場合、かかった費用の50%5万円を限度に補助。この4月からは費用の80%5万円までの補助が決まりました。最高5万円までは変わらないので不満は残りますが、負担が少しでも減り、防ぎよ柵をつけて諦めかけていた野菜づくりを続けてみよう思ってくれる人が増えればと思います。

「困ったもんだで済まされない」鳥獣被害、これに対する取り組みは、行政と町民と一しょにどうしたら良いのか、本気で考えていく必要があるのでは？